

▼次期指定管理者の募集に係る補足事項一覧

1	要求水準書 6頁における利用料金の減免対象者について
⇒	利用料金の減免の対象自動車については、 (1) 道路交通法（昭和35年法律第105号）第39条第1項に規定する緊急自動車 (2) 国又は地方公共団体の職員が消火活動その他緊急を要する公務を行うため使用する自動車 (3) 「身体障害者手帳」「愛の手帳」「精神障害者保健福祉手帳」「駐車禁止等除外標章」の交付を受けている方が運転若しくは同乗している自動車（以下「障害者減免」という。）となります。 障害者減免については、入庫から2時間分の利用料金を免除とし、駐車禁止等除外標章の交付を受けている場合については、市の対象施設を利用した時間分の利用料金を免除することになります。
2	要求水準書 14頁における基地局等の電気使用量収入（実績値）について
⇒	八王子駅北口地下駐車場の収入として計上する基地局等に係る請求実績（5社合計）は以下のとおりとなります。 ・平成28年度：1,579,974円 ・平成29年度：1,623,532円 ・平成30年度：1,691,341円 ※地下自由通路に係る電気使用料（自動販売機、観光案内書、自転車駐車場）については指定管理者の収入として計上しないため除外しています。
3	要求水準書 15頁における秩序維持に関する警備業務について
⇒	要求水準書15頁の(3)秩序維持に関する警備業務について、各施設の業務内容に不明確な点があるため、以下のとおり補足します。なお、事業計画書の作成は以下の業務水準を満たす警備体制としてください。 ・八王子駅北口地下駐車場及び地下自由通路の業務 (1) 警備業務（場内巡視、モニターによるの監視、異常発生時の対応及び関連機関へ連絡、施設の開閉場） (2) 車両や利用者、通行人の案内・誘導・安全確保・苦情対応 (3) 災害時対応 (4) 事故・拾得物・危険物・不審物対応 (5) 長時間駐車車両・放置車両対応 (6) 利用料金の減免処理 ・旭町駐車場及び南大沢駐車場の業務 (1) 車両や利用者、通行人の案内・誘導・安全確保・苦情対応・機械式駐車設備の操作（旭町駐車場のみ） (2) 災害時対応 (3) 事故・拾得物・危険物・不審物対応 (4) 長時間駐車車両・放置車両対応 (5) 利用料金の減免処理 ※当該施設の警備は建物管理者が対応するため警備業務はありませんが、上記(1)～(5)の業務の対応が必要となります。
4	募集要項 7頁における納付金の特例措置について
⇒	新型コロナウイルス感染症拡大防止による料金収入への影響については、リスク分担表の「不可効力」に該当することとなりリスク分担は市との協議となります。特例措置が適用となる目安としては、利用料金収入がこれまでにない減少幅となった場合を想定しております。 ただし、一般的な範囲での利用料金の減少については「需要変動」に該当することとなり、指定管理者のリスク分担となります。
5	募集要項 10頁における利用料金の提案可能な項目について
⇒	「八王子市営駐車場条例の一部を改正する条例」（令和3年4月1日施行）に規定される利用料金上限の範囲内で、以下の新料金体系について提案してください。なお、その後についても指定管理者の判断で変更が可能ですが、市の承認が必要となります。 ・時間貸駐車料金の金額や課金の時間単位など ・定期駐車券の金額や期間単位など ※回数駐車券及びプリペイドカード駐車券の販売額や割引率、提携施設との駐車サービス券及び共通駐車券利用分の請求時の割引率についても上限の範囲内で設定することができます。
6	募集要項 募7-1収支計画書の作成における収支差額と基本納付金額の扱いについて
⇒	収支計画書における収支差額と基本納付金額は一致することとなります。 指定管理者の利潤については、収支計画書に適正な利潤を支出（経費）として計上してください。また、決算時に収支計画を上回る収支差額となった場合には、その10%が指定管理者の利潤となります。
7	募集要項 募7-3支出内訳書の精算項目について
⇒	各駐車場に係る経費については、精算項目はありません。 ただし、地下自由通路の指定管理料に係る公共料金及び修繕費は精算項目となります。
8	募集要項 募7-3支出内訳書の作成における旭町駐車場及び八王子駅北口地下駐車場の修繕費について
⇒	旭町駐車場及び八王子駅北口地下駐車場の修繕費については、上限、下限は設けていません。必要な修繕が行われない等の事例が発生することがあれば、将来的に設定する可能性を否定できませんが、現時点においては指定管理者の自主的な判断を尊重することとしています。